



| 2023年3月 | No 1/1



4市(鹿児島市・日置市・いちき串木野市・姶良市)合同企業面談会の様子

Contents

特集企業が成長する人材戦略 中途採用のススメ

事業所の義務・お知らせ・募集

経営支援・人材確保・従業員の健康

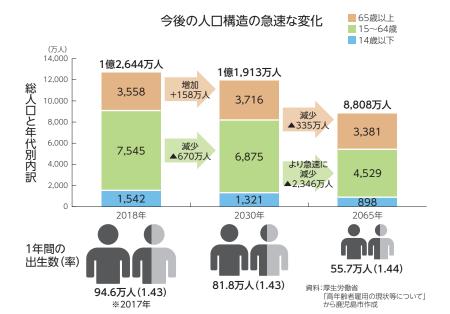
助成金·融資

お知らせ



企業が成長する人材戦略 中途採用のススメ

中途採用とは新規卒業者以外の人材、もしくは就業経験のある人材を採用することです。日本の総人口は2008年をピークに減少傾向。少子高齢化が進み、新卒採用のみで必要な人材を確保することが難しくなっていることもあり、人材戦略の一つとして中途採用の重要性が高まっています。



2030年ごろから、急激な人口減少が進むと予測されています。特に、生産年齢人口(15~64歳)の減少は顕著になることから、新卒採用はさらに難しくなる可能性があります。



コロナ禍によりライフスタイルが変わったことで、 転職に対する意識にも変化が生まれています。 20~30代を中心に都市から地方への移住希 望者が増えている今、転職人材を確保する好機 といえるかもしれません。

中途採用 の メリット

1即戦力

経験・能力をすでに備えているため、即戦力としての活躍が期待できます。

②人員構成の適正化

人手不足の解消・年齢構造の改善は、 組織体制の強化につながります。

③人材の多様性

幅広い世代・異業種からの雇用は 新たな視点をもたらし、 企業の成長に貢献します。

私たちは中途採用を進めています!

鹿児島製茶株式会社



あらゆる人材を活用することは会社の発展に欠かせません

日本茶はアメリカやシンガポールなど海外でも広く認知され、輸出量も年々増加。新卒採用だけでなく、あらゆる年代の方々を採用しています。前職にかかわらず、職場での活躍が見込まれ、お互いが気持ちよく働ける人材であれば積極的に採用。部門別に採用していることもあり、中途採用の方は前向きで勉強熱心な方が多く、社会人としての経験もあるため主体的に行動する方が多い印象です。

【会社概要】

設立:1881年(明治14年)お 茶の美老園を設立、 1947年(昭和22年)鹿 児島製茶株式会社を 設立

従業員数:124名(男性52 名・女性72名) ※パート・アルバイト 含む

●鹿児島サンロイヤルホテル



即戦力として 会社の中枢を担っています

人材不足が懸念される観光業界。外資系ホテルの参入などがあり、今後は他社との差別化がキーポイントになります。一人ひとりのスキルを底上げするようなサポート体制など待遇面の改善を図りながら、ハローワークの一般求人をはじめ、中途採用に向けた就職面談会にも積極的に参加。中途採用の方は社会人経験があるため、即戦力としてさまざまな部門で活躍しています。

【会社概要】

社名: 鹿児島国際観光株式 会社(屋号: 鹿児島サンロイヤルホテル)

設立:1973年(昭和48年) 4月

従業員数:社員169名(男性 110名・女性59 名)、パート・アル バイト87名

中途採用に関する取り組みや助成金制度

鹿児島市の取り組み

む キャリアアップセミナーの開催

正社員就職を目指す概ね36~51歳の方を対象にセミナー(全10回)を開催。就職支援講座や職場見学のほか、セミナー修了後もキャリアコンサルタントが個別に相談・支援を行っています。

令和4年度は、9~10月に開催。









─ キャリアアップセミナーを通して… //



修了生の 山元 裕平さん

・ セミナーではジョブカードを作成するのですが、自分の強みやどういう会社で働きたいか、どんな人生を送りたいかが明確になりました。職場見学は興味のなかった

- 業種へ関心を持つきっかけになったり、働いている現場を見ることでイメージしや
- すくなったりするので参加して良かったです。また、採用につながる履歴書や職務
 - ▶ 経歴書の作成、面接サポートは心強かったですね。

2 4市合同企業面談会の開催

人材の確保や雇用機会の拡大を図るため、かごしま連携中枢都市圏を形成する4市(鹿児島市、日置市、いちき串木野市、姶良市)が合同で企業面談会を開催しています。

令和4年度は、1月9日に開催。





国の助成金制度

● 特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)

いわゆる就職氷河期世代に就職の機会を逃したことなどにより十分なキャリア形成がなされず、正規雇用に就くことが困難な方を ハローワークなどの紹介で、正規雇用労働者として雇い入れた事業主に対して支給します。

企業規模	支給対象期間	支給額(*)		支給総額
正未然误	: 风怪 又和对象别间。		第2期	
中小企業	1年	30万円	30万円	60万円

※支給期間を6か月ごとに区分し、 一定額を支給





② 中途採用等支援助成金(中途採用拡大コース)

中途採用者の雇用管理制度を整備し、中途採用の拡大を図る事業主に対して助成します。

講じた措置	助成概要	助成額
中途採用率の拡大	中途採用率を20ポイント以上上昇させた事業主に対する助成	50万円
45歳以上の 中途採用率の拡大	以下の全てを満たす事業主に対する助成 ・中途採用率を20ポイント以上上昇させた ・うち45歳以上の労働者で10ポイント以上上昇させた ・当該45歳以上の労働者全員の賃金を前職と比べて5%以上上昇させた	

詳しくは 厚生労働省 ホームページへ >



問い合わせ・申請先

鹿児島労働局職業対策課 (TEL) 099-219-8712

県の就職情報提供サイト

企業情報、求人広告、インターンシップの参加者募集、企業説明会などのイベント情報を無料で掲載できます。加えて「移住支援金対象法人」になることで、東京圏のUIターン就職希望者へのPRポイントになるなど様々なメリットがあります。







2023年4月1日から

月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が引き上げられます

改正のポイント 〉中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が50%になります。

(2023年3月31日まで)

月60時間超の残業割増賃金率 大企業は50% (2010年4月から適用) 中小企業は25%

	1か月の時間外労働 (1日8時間・1週40時間を超える労働時間)	
	60時間以下	60時間超
大企業	25%	50%
中小企業	25%	25%

(2023年4月1日から)

月60時間超の残業割増賃金率 大企業、中小企業ともに50% ※中小企業の割増賃金率を引き上げ

	1か月の時間外労働 (1日8時間・1週40時間を超える労働時間)	
	60時間以下 60時間起	
大企業	25%	50%
中小企業	25%	50%

深夜・休日労働の取り扱い

月60時間を超える法定時間外労働に対して、使用者は50%以上の率で計算した割増賃金を支払わなければなりません。

深夜労働との関係

月60時間を超える時間外労働を深夜(22:00~5:00)の時間帯に行わせる場合、深夜割増賃金率25%+時間外割増賃金率50% =75%となります。

休日労働との関係

月60時間の時間外労働時間の算定には、法定休日に行った労働時間は含まれません。ただし、それ以外の休日に行った労働時間は 含まれます(法定休日労働の割増率は35%です)。

問い合わせ先

鹿児島労働局 労働基準部監督課 [正] 099-223-8277

労働基準監督署(労働時間相談・支援コーナー)

鹿児島 IEL 099-803-9637 川内 IEL 0996-22-3225 加治木 IEL 0995-63-2035 名瀬 IEL 0997-52-0574 鹿屋(TEL) 0994-43-3385 鹿児島働き方改革推進支援センター Free Dial 0120-221-255



安定法改正のポイント ~2022年(令和4年)10月1日施行~

求職者が安心して求職活動を行うことができる環境の整備と、マッチング機能の質の向上を目的として、「求人等に関する 情報の的確な表示の義務化1、「個人情報の取扱いに関するルールの整備1、「求人メディア等に関する届出制の創設1の改正 が行われました。

1 求人等に関する情報の的確な表示が義務付けられます

各事業者は、求人等に関する①~⑤の情報すべての的確な表示が義務付けられます。

①求人情報②求職者情報③求人企業に関する情報④自社に関する情報⑤事業の実績に関する情報

【求人企業の義務】

虚偽の表示・誤解を生じさせる表示はしてはなりません。また、以下の措置を行うなど求人情報を正確・最新の内容に保たなければなりません。

- 募集を終了・内容変更したら、速やかに求人情報の提供を終了・内容を変更する。
- ●求人メディア等の募集情報等提供事業者を活用している場合は、募集の終了や内容変更を反映するよう依頼する。
- ●いつの時点の求人情報かを明らかにする。
- ●求人メディア等の募集情報等提供事業者から、求人情報の訂正・変更を依頼された場合には、速やかに対応する。
- ※職業紹介事業者、募集情報等提供事業者へも上記に対応した同様の義務が課せられます。

2個人情報の取扱いに関するルールが新しくなります

求職者の個人情報を収集する際には、業務の目的を明らかにしなくてはなりません。

- ▶ 求職者の個人情報を収集する際には、求職者等が一般的かつ合理的に想定できる程度に、具体的に個人情報を収集・使用・保管する業務の目的を明 らかにしなくてはなりません。
- ●労働者の募集のために必要な範囲で求職者の個人情報を収集・使用・保管する必要があります。

3 求人メディア等について届出制が創設されます

【特定募集情報等提供事業者の届出】

- ▶特定募集情報等提供事業者(求職者に関する情報※を収集する募集情報等提供事業者)に、届出制が導入されます(年に1度、提供している募集情 報等の規模等の事業の概況を報告する必要あり)。なお、令和4年10月1日時点で特定募集情報等提供事業を行っている事業者は、令和4年12月31 日までに届け出る必要があります(厚生労働省ウェブサイトから申請。紙媒体でのみ情報提供の場合は届出不要)。
- ※「求職者に関する情報」には、氏名等の特定の個人が識別できる個人情報だけでなく、メールアドレスや経歴、サイトの閲覧履歴等を含みます。
- ◆従来の求人メディア・求人情報誌だけでなく、インターネット上の公開情報等から収集(クローリング)した求人情報・求職者情報を提供するサービス等 を行う事業者も職業安定法の「募集情報等提供事業者」になりました。
- ■厚生労働省ウェブサイト 2022 (令和4) 年職業安定法改正に関する情報やQ&A、届出の記載例を公開しています。



鹿児島労働局 職業安定部 需給調整事業室 TEL 099-803-7111



2022(令和4)年7月8日施行 女性活躍推進法に関する制度改正のお知らせ 女性の活躍に関する「情報公表」が変わりました

厚生労働省令が改正され、女性の活躍に関する情報公表項目に「男女賃金の差異」が追加されました。

労働者数が101人以上300人以下の事業主の皆さま

下記16項目から任意の1項目以上の情報を公表し、毎年、更新する必要があります。

「女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供」

- ①採用した労働者に占める女性労働者の割合
- ②男女別の採用における競争倍率
- ③労働者に占める女性労働者の割合
- ④係長級にある者に占める女性労働者の割合
- ⑤管理職に占める女性労働者の割合
- ⑥役員に占める女性の割合
- ⑦男女別の職種または雇用形態の転換実績
- ⑧男女別の再雇用または中途採用の実績
- ⑨男女の賃金の差異*新設

「職業生活と家庭生活との両立」

- ①男女の平均継続勤務年数の差異
- ②10事業年度前およびその前後の事業年度に採用された労働者の男女別の継続雇用割合
- ③男女別の育児休業取得率
- ④労働者の一月当たりの平均残業時間
- ⑤雇用管理区分ごとの労働者の一月当たりの平均残業時間
- ⑥有給休暇取得率
- ⑦雇用管理区分ごとの有休休暇取得率
- ・「男女の賃金の差異」は、男性労働者の賃金の平均に対する女性労働者の賃金の平均を割合(パーセント)で示します。
- ・「全労働者」「正規雇用労働者」「非正規雇用労働者」の区分での公表が必要です。
- ■情報公表の際は、厚生労働省が運営する 「女性の活躍推進企業データベース」を ご活用ください。



■「男女の賃金の差異」の情報公表に関する詳細を含め、 女性活躍推進法の詳細は、厚生労働省ウェブサイト (女性活躍推進法特集ページ)をご覧ください。



問い合わせ先

鹿児島労働局 雇用環境·均等室 [TEL] 099-223-8239



労働災害ピークアウト運動

鹿児島県の労働災害による休業4日以上の死傷者数は、令和元年以降増加が続いており、ただちに対策を講じなければならない危機的状況となっています。急増する労働災害の発生に歯止めをかけ、減少に転じさせるために「鹿児島労働局労働災害防止対策(労働災害ピークアウト運動)」を展開。県下の各事業場・関係団体等と連携し、高年齢労働者対策・転倒災害防止対策・腰痛防止対策など労働災害防止対策への重点的な取り組みの促進を広く働きかけています。

- ●高年齢労働者対策: 「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリーガイドライン) に基づく 措置の実施
- ●転倒災害防止対策
 - ①作業通路における段差や凸凹、突起物、継ぎ目等の解消 ②照度の確保、手すりや滑り止めの設置 ③危険箇所の表示灯の危険の「見える化」
- ●腰痛予防対策
 - ①重量物取り扱い作業等の腰部に著しく負担のかかる作業の全部、または一部の自動化・省力化 ②動作・姿勢・手順・時間等にかかる作業標準の策定 ③作業の実施体制の配慮、腰痛健康診断の受診

問い合わせ先

鹿児島労働局 労働基準部 健康安全課 (TEL) 099-223-8279



県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会」の開催

個々の労働者と使用者との間に生じた労働に関するトラブルの解決方法について、県労働委員会委員(弁護士、大学教授、労働組合役員、会社経営者等)が相談に応じます。労働者、使用者のどなたでも、お気軽にご相談ください。

【開催日】毎月第4火曜日(受付:14時30分~16時30分)

【場 所】 鹿児島県労働委員会(鹿児島市鴨池新町10-1県庁15階)※電話相談可

【申 込】不要(予約優先)

【相談事例】解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラなど

問い合わせ先

鹿児島県労働委員会(県庁15階) [TEL] 099-286-3943 [AX] 099-286-5653



環境経営に取り組んでみませんか?

鹿児島市では、環境に配慮した事業活動を行っている事業所を「グリーンオフィスかごしま」 (環境管理事業所)として認定 しています。電気使用量の削減など目標を決めて実践、評価、改善(環境マネジメント)を行うことで、環境負荷を低減しつつ コスト削減にもつながります。申請方法等の詳細はホームページをご覧いただくか、電話でお問い合わせください。

【認定対象】鹿児島市内に所在地を有する事業所

【認定特典】LED照明、エアコン、デマンド監視装置等の設置補助 太陽光発電システムの設置補助について補助金額の優遇 中小企業向け環境配慮促進資金の融資





問い合わせ先

鹿児島市 環境保全課 環境保全係 TEL 099-216-1297





毘児島市オープンデータをご活用ください!

鹿児島市のホームページでは、以下のデータを公開しています。スマホ用のアプリなど、市民生活に便利なサービスの開発 等に、ぜひご活用ください!(ホームページには活用事例やアイデアコンテスト優秀作品も掲載)

- ①地図情報データ(航空写真データ、地形図データ)
- ③生活情報データ(市電・市バス停留所位置情報など)
- ⑤観光情報データ(観光施設等位置情報・画像データ)

また、今後公開してほしいデータについての要望な どがありましたら、ホームページのアンケート回答 フォームよりご自由にご意見をお寄せください。

- ②施設情報データ(公共施設位置情報など)
- ④防災情報データ(避難所位置情報など)
- ⑥各種調査結果(道路交通量調査など)



問い合わせ先

鹿児島市 デジタル戦略推進課 TEL 099-216-1115





社内研修などでご利用ください!消費生活出張講座

社会人として身につけておきたい契約の基礎知識や悪質商法の対処法、多重債務・借金問題などについて消費生活相談 員が職場などへ出向いてお話します(無料)。新入社員や社内での研修として、ぜひご利用ください。

象」鹿児島市内の企業や団体

【講座内容】(例)・社会人に多い消費者トラブル ・クレジットカードの注意点

・クーリング・オフの方法 など

【講座時間】30分~90分程度(調整可)

【申し込み】実施希望日時の1か月前までに電話で消費生活センター/

問い合わせ先

鹿児島市消費生活センタ **III** 099-808-7512

詳しくは

Check!



業創出研究会部会

本研究会では「ヘルスケア産業部会」「新事業展開部会」を設置し、ワークショップの開催や事業化に向けた伴走型の支援、 補助金の交付等により、部会員の新たなビジネス創出をサポートしています。新規事業の立ち上げに取り組む事業者の皆さ ま、ぜひご加入ください。

【対象者】部会の趣旨に賛同いただける方で、次のいずれかに該当する方

- ①鹿児島市内で、新たなビジネスの創出に取り組む者で、本市に本社若しくは事業所を有する法人又は本市に住所を有する個人
- ②前号に掲げる者との連携を希望する法人又は個人(市外の企業等)
- ③その他産業支援機関や関係団体

【会費】無料

※申請方法・提出書類など詳細はこちらからご確認ください。





問い合わせ先

鹿児島市 産業創出課 産業創出係

TEL 099-216-1319 FAX 099-216-1303 mail san-sousyutu@city.kagoshima.lg.jp



「鹿児島市イクボス推進同盟」への参加企業・団体などを募集しています

鹿児島市では、仕事と生活を両立しやすい環境づくりに率先して取り組み、本市全体の 気運醸成を一緒に進めていただける企業や団体のみなさまを広く募集しています。毎年 度、参加企業等の取り組みをまとめた「鹿児島市イクボス推進同盟 取組事例集」を作成 し、市ホームページに掲載するほか、本市の事業において機会を捉えて発信しています。

今年度は、参加企業等の取り組みの中から投票により、九州電力株式会社鹿児島支店・ 株式会社鹿児島銀行を「イクボスアワード」に決定し、表彰式を行いました。ワーク・ライフ・ バランスの推進や育児支援等を積極的に行っている企業・団体としての活動PRにもつなが ると思いますので、ぜひご参加ください。



令和4年度「イクボスアワード」表彰式の様子

詳しくは Check!

> 詳しくは Check!

【対 象】市内に事業所を有する企業・団体など

問い合わせ先

鹿児島市 こども政策課 企画係 TEL 099-216-1514 FAX 099-803-7628





ごしまSDGs推進パー

鹿児島市では、SDGsの推進に向けて、ともに取り組む企業等を「かごしまSDGs推進パートナー」として、募集しています。

【対

【特 典】・登録証・ステッカーの交付

・市HPにおけるパートナーの取組紹介 など



問い合わせ先

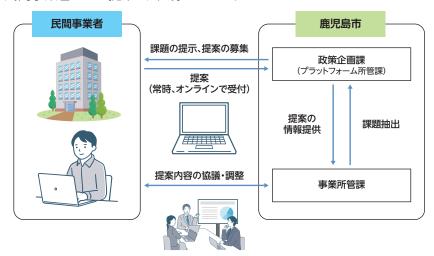
鹿児島市 政策企画課 TEL 099-216-1106





「官民連携プラットフォーム」のご案内 官民連携による課題解決策の提案を募集しています~

鹿児島市では、民間ならではのアイデア、ノウハウ、テクノロジー等を活用し、市政における様々な課題の解決や市民サー ビスの向上を図るため、民間事業者からの提案を広く募っています。



【提案の募集形態】

自由提案型

課題提示型 市が解決したい課題を提示し、官民連携による解決策の提案を募集するもの

> 地域課題の解決や市民サービスの向上に資する提案など、民間事業者の自由な発意による官民連携の 提案を募集するもの

問い合わせ先

鹿児島市 政策企画課 TEL 099-216-1106

詳しくは

Check!



【対

象】自ら提案内容の遂行が可能な民間事業者 (企業、団体、個人事業主等)



中小企業のBCP策定やBCM構築を支援します

中小企業においては、災害などの緊急事態が発生したときに、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための事業継 続計画(BCP)を策定し、緊急事態に備えておくことが重要です。

また、災害に強い体制を築くため、BCPの運用、見直しまでのマネジメントシステム(BCM)を構築することも効果的です。

鹿児島県では、公益財団法人かごしま産業支援センターと連携し、BCPやBCMに詳しい専門家を派 遣する「専門家派遣事業」を実施しているほか、セミナーや補助金により、具体的なBCP策定を支援して います。

詳しくは Check!



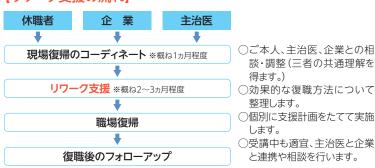
詳しくは鹿児島県ホームページをご覧ください。



ク支援」をご存じですか?うつ病等で休職されている方の復職を支援します

リワーク支援では、ご本人の復職に向けた準備を支援するとともに、受け入れる企業の方への支援を行っています。スムーズ に職場復帰することを目指したウォーミングアップを提供します。企業のご担当者や主治医の先生とも相談しながら取り組みを 進めていきます。

【リワーク支援の流れ】



- 生活リズムの構築
 - ・ストレスへの対処方法

【リワークの内容】

- ・リハビリ出勤
- ・本人⇔会社との関係

問い合わせ先

鹿児島県障害者職業センター TEL 099-257-9240 FAX 099-257-9281

mail kagoshima-ctr@jeed.go.jp

Check!

詳しくは Check!



上拡大や経営改善などの経営課題解決を支援します

談・調整(三者の共通理解を

)個別に支援計画をたてて実施

と連携や相談を行います。

整理します。

鹿児鳥県よろず支援拠点では、販路開拓やIT、デザインなどの各専門分野のコーディネーターが、中小企業・小規模事業 者の経営課題の解決をお手伝いしています。相談は何度でも無料で、徹底的にサポートします。また、新しいビジネスを生み出 すアイデア発想法やマーケティングの仕方、SNSを活用した広報など、皆様の事業に役立つミニセミナーを毎月10回程度開 催しています。まずはお気軽にお電話ください。 詳しくは

【受付時間】8時30分~17時15分(土日祝日、年末年始を除く)

鹿児島県よろず支援拠点〈(公財)かごしま産業支援センター〉 TEL 099-219-3740 mail kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp





の成長発展を人材面でサポート! 副業人材の活用にも!

「鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点」(プロ人拠点)では、県内企業が新たな戦略やプロジェクト、業務見直し等に 取り組むために必要な専門知識やスキル、経験等を持った「プロ人材の採用」をお手伝いしています。平成28年の拠点開設 以来、多くの企業訪問・相談対応を行い、382件のプロ人材の採用成約が実現(R4年10月末現在)。プロ人材の採用を検討 している企業の皆様のご相談をプロ人拠点スタッフが電話や訪問によりお受けします。低コストで取り組める副業・兼業によ る人材の活用もおすすめです。

【成約事例にかかる経営課題〈例〉】

・販路の拡大・開拓 ・新商品の開発 ・新規事業立ち上げ ・業務プロセスの見直し など



(公財)かごしま産業支援センター 鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点 TEL 099-219-9277 mail projinzai@kisc.or.jp



お知らせ

鹿児島県就職情報提供サイト「かごJob」のご案内

企業情報、求人広告、インターンシップの参加者募集、企業説明会などのイベント情報を無料で掲載できます。加えて「移住支援金対象法人」になることで、東京圏のUIターン就職希望者へのPRポイントになるなど様々なメリットがあります。ぜひご活用・ご登録ください。

鹿児島ではたらく、くらす。







ハローワークをご利用の事業主の皆さまへ 求人申込みには、求人者マイページの活用をご検討ください!

「求人者マイページ」とは?

求人者サービスをオンライン上で受けられる事業主向け専用ページです。ハローワークにメールアドレスを登録後、パスワードを設定するだけで簡単に開設できます。

メリット①:いつでも、どこでも求人申込みができます!

パソコン・スマートフォン等から求人申込みできるので、在宅勤務や出張等で事業所にいなくても登録が可能です。

メリット②:職場の風景、自社製品等をPRできます!

求人票だけでなく、自社のPR画像を公開することができます。仕事の特徴や魅力を伝えることで、求職者のイメージアップ、応募につなげていくことが可能です。

メリット③: 求職情報を検索し、「リクエスト」ができます!

ハローワーク求職者の情報を検索し、求職者の方へ「リクエスト」ができるので、積極的な採用活動を行うことが可能となります。

- ※「リクエスト」とは、公開された求職情報を求人者が見て、自社の求人に応募してほしい求職者を選定し、応募の検討を依頼するものです。
- ※ハローワークに登録している求職者のうち、経歴、専門知識、資格や希望条件など求職情報を求人者にPR(公開)することを希望している方々の情報(氏名、連絡先などの個人が特定される情報を除く)を検索できます。
- ※有効中の求人がある場合に利用できます。

メリット4:過去に出した求人データを活用(転用)できます!

過去の求人履歴を利用して新たな求人申込みができるため、求人情報を自社で保存する必要がなく、管理もしやすくなります。

※ご希望あれば、ハローワーク職員が訪問し、開設を支援します!

問い合わせ先

| **鹿児島労働局・ハローワーク鹿児島** (TEL) 099-250-6092

問い合わせ先

【求人者マイページの詳細はこちら】 ハローワークインターネットサービス https://www.hellowork.mhlw.go.jp/

どう声を

かけたら いいのかな





職場でのメンタルヘルス対策にゲートキーパー養成講座

「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。職場で、「なんだか元気ないな」と感じても「なんて声をかけたらいいんだろう」「相談をうけても、どうしたらいいんだろう」などと悩むことはありませんか。講師が職場などに出向き、鹿児島市の現状と併せて、そんなお悩みのヒントとなる講座を行っています。職場のメンタルヘルス対策の一つとして、ぜひ取り入れてみてください。

【対 象】市内の企業や団体 おおむね10人以上

【講座時間】60分程度(調整可)

【受講料】無料

鹿児島市保健所 保健支援課 TEL 099-803-6929



09



適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入にかかる費用を助成します

鹿児島市では、令和5年10月1日から開始する適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に係る費用の支援や研修会等に係る費用を助成します。

●小規模事業者ICT導入促進支援事業

小規模事業者のICTを活用した生産性向上の取組を支援。ハード面・ソフト面におけるインボイス導入に係る費用も助成の対象になる場合があります。

■元気の出る中小企業支援事業

商店街や商工業の事業協同組合が、経営に必要な技術・知識等を習得するために開催する研修会等に要する経費を助成。インボイス制度をテーマとした研修会を開催する場合の講師謝金、旅費等も助成の対象になる場合があります。

問い合わせ先

〈軽減税率制度、インボイス制度に関する相談〉

消費税軽減税率・インボイス制度電話相談センター IEL 0120-205-553 〈小規模事業者ICT導入促進支援事業・元気の出る中小企業支援事業に関すること〉 鹿児島市 産業支援課 商業サービス業係 IEL 099-216-1322



2050年ゼロカーボンシティかごしまの実現を目指しましょう ~CO₂排出量削減のために各種助成をご活用ください~

鹿児島市再生可能エネルギー推進課では、ゼロカーボンシティかごしまの実現に向け、CO₂排出量削減のために各種助成を行っています。詳細はホームページをご覧いただくか、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

※令和5年度の各種助成は、議会による令和5年度予算議決が前提となります。

●太陽光deゼロカーボン促進事業

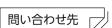
太陽光発電システム等の新設に対して助成します。

太陽光発電システム設置工事着手前に申請が必要です。



電気自動車、燃料電池自動車などの購入又はリースに対して助成します。

車両登録日から90日以内に申請が必要です。



鹿児島市 再生可能エネルギー推進課 TEL 099-216-1479 FAX 099-216-1292



Check





増設・新設をご検討中の事業主様へ 鹿児島市企業立地促進補助金をご活用ください

鹿児島市と立地協定を締結し、新規雇用者などの交付要件を満たした企業に対して、補助金を交付いたします。詳細は市ホームページをご覧いただくか、市産業創出課までお問い合わせください。

対象業種等	要件	補助限度額
1 朱小生光	新規雇用者が11人以上[市内企業は6人以上(中小企業の場合は3人以上)*]	6,000万円
1 製造業	新規雇用者が30人以上で設備投資額が10億円以上	6億円
2 情報通信関係/	新規雇用者が6人以上(デザイン・コンテンツ業は3人以上)	6,000万円
デザイン・コンテンツ業/	新規雇用者が30人以上で設備投資額が10億円以上	3億円
研究開発施設	鹿児島県内初進出の場合、新規雇用者が5人以上(デザイン・コンテンツ業は3人以上)	6,000万円
3 コールセンター/ 事務処理センター	新規雇用者が30人以上	3億円
4 本社機能(業種は問わない) (企業の調査・企画・管理等の部門、研究所、研修所など) 新規雇用者が10人以上(中小企業は5人以上)		3億円

※市内製造業特例適用の場合は、設備投資額1億円以上が要件となります。

[1~4の共通要項]

原則として、事業用の新たな用地等を取得または賃借した後3年以内に操業を開始すること。 市との立地協定を締結し、協定に定める事項を履行すること。

新規雇用者の人数要件はかごしま連携中枢都市圏構成市(鹿児島市、いちき串木野市、日置市、姶良市) の市民が対象(ただし、半数以上が鹿児島市民であること)





鹿児島市 産業創出課 企業立地係 TEL 099-216-1314



鹿児島市中小企業融資制度 ~事業資金の調達にお役立てください~

鹿児島市では、市内に住所と事業所を有し、6ヶ月以上(資金によっては1年以上)継続して事業を営んでいる個人・法人の中小企業者に対して、事業資金の融資制度を設けています(ただし、創業支援資金は事業実績のない方や事業実績が6ヶ月未満の方が対象。街なかリノベーション推進資金は事業実績を問いません)。また、融資を受ける際の信用保証料の一部または全部を市が補助します。

■主な申込要件(資金毎に要件があります)

- (1) 納期の到来している市税を完納していること(本人・連帯保証人)
- (2) 経営内容及び資金の使途が明確で、償還が確実と認められること
- (3) 許認可・届出等が必要な業種は、その許認可・届出等がなされていること
- (4) 鹿児島県信用保証協会の保証が得られること ※銀行取引停止処分や保証協会の延滞・求償権のある方は申込みできません。

■主な資金

内 容	融資限度額	保証料補助割合
産業振興資金 (事業振興や経営改善のための資金)	3,000万円	運転 1/2 設備 2/3
創業支援資金 (これまで創業経験がなく市内で新たに事業を開始する方や事業実績が 6ヶ月未満の方、または市外で創業してから5年未満で、かつ、全事業所を市 内に移転しようとする方に対する資金)	2,000万円 (うち運転資金は1,400万円以内)	2/3 ※市主催のセミナー等の修了者または女性、 若者(30歳未満)、シニア(55歳以上)は3/4 なお、セミナー等の修了者が女性、若者、シ ニアの場合は4/5
特別小口資金 (小規模企業者に対する資金)	2,000万円	3/5
小規模企業支援資金 (小規模企業者に対する資金)	2,000万円 (ただし、既存の保証残高との合計の範囲内)	3/5
新事業展開支援資金 (①事業転換や多角化、②事業拡大、③海外販路拡大、④新特産品コンクール入賞者に対する資金)	① 1,200万円 ②~④3,000万円	①②2/3 ※市主催のセミナー等の修了者は3/4 ③2/3 ④4/5
環境配慮促進資金 (環境に配慮した設備の導入や活動等に対する資金)	3,000万円	4/5
ICT活用促進資金 (業務改善や生産性向上を図るためのICTの活用に対する資金)	3,000万円	4/5

■取扱金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島信用金庫・鹿児島相互信用金庫・鹿児島興業信用組合・鹿児島県医師信用組合 奄美大島信用金庫・福岡銀行・西日本シティ銀行・肥後銀行・熊本銀行・宮崎銀行・宮崎太陽銀行・商工組合中央金庫

※令和5年4月1日~

鹿児島みらい農業協同組合が取扱開始(予定)



鹿児島市 産業支援課 金融係 (TEL) 099-216-1324

又は 上記取扱金融機関



人材開発支援助成金(人への投資促進コース)を活用してみませんか?

■人材開発支援助成金「人への投資促進コース」とは

企業におけるデジタル人材の育成や学び直しへの支援等のために令和4年4月から新たに創設された、訓練経費の一部や訓練期間中の賃金の一部を助成したり、制度を導入することに対して助成する制度です。

【定額制訓練(サブスクリプション型の研修サービス)に対する助成】

初期設定費用やアカウント料等の経費の60%を助成

様々なコンテンツの中から従業員一人ひとりにあった訓練を選択することができ、一つ契約すると、新入社員から管理職までの幅広い層が訓練できます。オンラインでの訓練のため、会社の自席で業務のすきま時間に受講可能です。

【デジタル人材の育成に対する助成】

【情報技術分野認定実習併用職業訓練】経費の60%+賃金助成760円/時間+OJT実施助成20万円を助成 【高度デジタル人材訓練】経費の75%+賃金助成960円/時間を助成

外部の教育訓練機関で一定期間、基礎的なプログラミング講座を受講させた後、自社の従業員からレクチャーを受けながら実際の顧客の発注に関わってもらうといったOFF-JTとOJTを組み合わせた訓練は未経験者の即戦力化につながります。また、ITSS3以上の高度なデジタルスキルを持った人材の育成によりプロジェクトの管理ができるため、会社の強みになります。

【労働者が自発的に行う訓練への事業主の支援に対する助成

【長期教育訓練休暇等制度】制度導入助成20万円+賃金助成6000円/日を助成(※賃金助成は有給の長期教育訓練休暇制度の場合のみ) 【自発的職業能力開発訓練】経費の45%を助成

従業員が自発的に訓練を受講するために、長期休暇制度や短時間勤務等制度を導入したり、会社が訓練費用の一部を負担することで、従業員の学び 直しやスキルアップを支援できます。企業としての魅力を高まり、従業員のモチベーションや生産性を向上させることができます。

※企業規模によって助成率が異なる場合があります。 上記は中小企業を対象とした場合の内容です。







2023 鹿児島市新就職者激励大会

鹿児島市では、ハローワークや経済団体等と共催で、この春新しく鹿児島市内の事業所に就職する若人の門出を祝福し、 激励するため、「2023鹿児島市新就職者激励大会」を開催します。今春採用予定の新社会人の皆様のご参加を心よりお待ち しております。

◆日 時: 令和5年3月28日(火) 13時~16時30分

◆会 場:鹿児島市勤労者交流センター 多目的ホール(中央町10番地 キャンセビル8階)

◆講 演:『働くということ~ナマ・イキ的 新就職者へのすすめ~』

美川 愛実氏、川路 あかり氏(KTSアナウンサー)

◆研 修:社会人基礎研修

社会人としての心構え、ビジネスマナー(名刺交換、来客応対等)

◆申込方法: 3月17日(金)までに、事業所ごとに参加申込書を取りまとめ、大会実行委員会事務局へFAXまたは、申し込み

フォームからお申し込みください。

※定員がありますので、お早目にお申し込みください。

問い合わせ先 🕝

大会実行委員会事務局(山下町11-1 鹿児島市雇用推進課内) (TEL) 099-216-1325 (FAX) 099-216-1303





よかセンター鹿児島 入会のおすすめ

福利厚生制度の充実で明るい職場&業績アップ!

公益財団法人鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター(よかセンター鹿児島)は、企業の福利厚生を充実させるため、鹿児島市が設立した公益法人です。ぜひご活用ください!

お祝い

給付項目	給付金額
結婚祝金	20,000円
出産祝金	10,000円
小学校入学祝金	10,000円
中学校入学祝金	10,000円
20歳祝金	5,000円
銀婚祝金	10,000円
勤 続 祝 金	3,000~10,000F
還 暦 祝 金	10,000円

お見舞い・お悔み

給付項目	内容	給付金額
傷病給付金	休業 14日以上	10,000~35,000円
住宅災害	火災等	200,000円以内
給 付 金	自然災害	60,000円以内
	会員の死亡	100,000~500,000円
死亡給付金	配偶者の死亡	50,000円
	父母の死亡	10,000円

この他にも、様々なメニューが盛りだくさん!

健康

- ■職場健康診断助成
- ■温泉入浴回数券割引販売
- ■各種検査助成 (人間ドック、PET、脳ドック等)
- ■マラソン大会助成

入会金 1人 300円

会 費 1人 **600**円 (月額)

※会員は、税法上、損金または 必要経費として処理できます。

遊ぶ・泊まる・食べる

- ■イベント
- (グルメ、果物狩り、釣り等)

申し込み

- ■スポーツ大会の開催
- (ソフトボール、ボウリング等)
- ■主催教室等
 - (料理教室、収穫体験等)
- ■コンサート等チケット割引販売 (コンサート、映画、テーマパーク等)
- ■宿泊費助成

問い合わせ先

よかセンター鹿児島(中央町10番地 キャンセビル7階) 「Free Dial 0120-850154 [TEL 099-285-0003



労働局やハローワーク、県や関係機関などを含めた市内の仕事に関する情報について、仕事探しやスキルアップ、人材確保など、求職者や事業者の目的別に案内しています。ぜひご活用ください。







■発行/鹿児島市産業局 産業振興部 雇用推進課

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号(みなと大通り別館5階) TEL 099-216-1325 FAX 099-216-1303 「かごしま市中小企業のひろば」は、市ホームページでもご覧いただけます。 http://www.city.kagoshima.lg.jp